

奉行 Edge 奉行 請求管理電子化クラウド

Q キーワードで検索できます

奉行クラウド ヘルプセンター > 奉行Edge 請求管理電子化クラウド > リリースノート

ヘルプを印刷

2023/04/14 (予定) **機能追加**

請求書のPDF受入で、複数の請求書レイアウトに対応 他 4 件

トピック

- 自動連携
 - 請求書のPDF受入で、複数の請求書レイアウトに対応
 - [自動連携] メニューのメニュー構成を変更
- メニュー構成とメニュー名を変更
- ダッシュボード名を変更
- 『勘定奉行』に仕訳伝票を作成するためのメニューを追加

自動連携

請求書のPDF受入で、複数の請求書レイアウトに対応

他システムから出力した請求書のPDFを受け入れる際にパターンを登録し、複数の請求書レイアウトを受け入れできるようになりました。

参考 以下の [自動連携] メニューもパターンを登録できるようになりました。

- 部門データ受入
- プロジェクトデータ受入
- 担当者データ受入
- 得意先データ受入
- 請求伝票データ受入

[自動連携] メニューのメニュー構成を変更

以下のようにメニューを分割しました。

変更前	メインメニュー右上の  から [自動連携] メニュー
変更後	メインメニュー右上の  から [自動連携] メニュー - 「法人情報」の「部門データ受入」 - 「法人情報」の「プロジェクトデータ受入」

- 「法人情報」の「担当者データ受入」
- 「法人情報」の「得意先データ受入」
- 「伝票」の「請求伝票データ受入」
- 「PDF」の「請求書PDF受入」

メニュー構成とメニュー名を変更

変更前	変更後
<p>変更前のメニュー構成:</p> <ul style="list-style-type: none"> 法人情報 <ul style="list-style-type: none"> 得意先 (1) 請求 (2) 配信 (3) 	<p>変更後のメニュー構成:</p> <ul style="list-style-type: none"> 取引先管理 <ul style="list-style-type: none"> 得意先 (1) 請求処理 (2) 帳票配信 (3)

- ① [得意先] メニューと [請求締日] メニューを [法人情報] から [取引先管理] へ移動しました。
- ② [請求] から [請求処理] に名称を変更しました。
- ③ [配信] メニューの名称を [帳票配信] メニューに変更し、②の [請求処理] へ移動しました。

ダッシュボード名を変更

変更前	変更後
請求書等 配信状況	配信状況

『勘定奉行』に仕訳伝票を作成するためのメニューを追加

当サービスから請求伝票の仕訳伝票を作成し、『勘定奉行クラウド』で起票ができます。
また、『勘定奉行11/10/8シリーズ』『奉行J-会計編-』で受け入れできる仕訳伝票ファイルを作成できます。

追加メニュー

- [法人情報 - 規程 - 債権管理科目] メニュー
- [法人情報 - 規程 - 債権管理補助科目] メニュー
- [法人情報 - 規程 - 債権取引] メニュー
- [法人情報 - プロジェクト - 工程/工種] メニュー
- [奉行連携 - 仕訳伝票 - 売上債権仕訳連携] メニュー
- [奉行連携 - 仕訳伝票 - 仕訳伝票作成] メニュー
- [奉行連携 - 仕訳伝票 - 仕訳伝票初期設定] メニュー

【奉行連携 - 仕訳伝票 - 仕訳伝票コード設定】メニュー

メインメニューの右上のから [汎用データ作成] メニューの「法人情報」の「債権管理科目データ作成」

メインメニューの右上のから [汎用データ作成] メニューの「法人情報」の「債権管理補助科目データ作成」

メインメニューの右上のから [汎用データ作成] メニューの「法人情報」の「債権取引データ作成」

メインメニューの右上のから [汎用データ作成] メニューの「法人情報」の「プロジェクト - 工程/工種データ作成」

メインメニューの右上のから [汎用データ受入] メニューの「法人情報」の「債権管理科目データ受入」

メインメニューの右上のから [汎用データ受入] メニューの「法人情報」の「債権管理補助科目データ受入」

メインメニューの右上のから [汎用データ受入] メニューの「法人情報」の「債権取引データ受入」

メインメニューの右上のから [汎用データ受入] メニューの「法人情報」の「プロジェクト - 工程/工種データ受入」

ダッシュボードの「本日までの仕訳未作成」カード

内容については、変更または次回以降へ延期する場合があります。